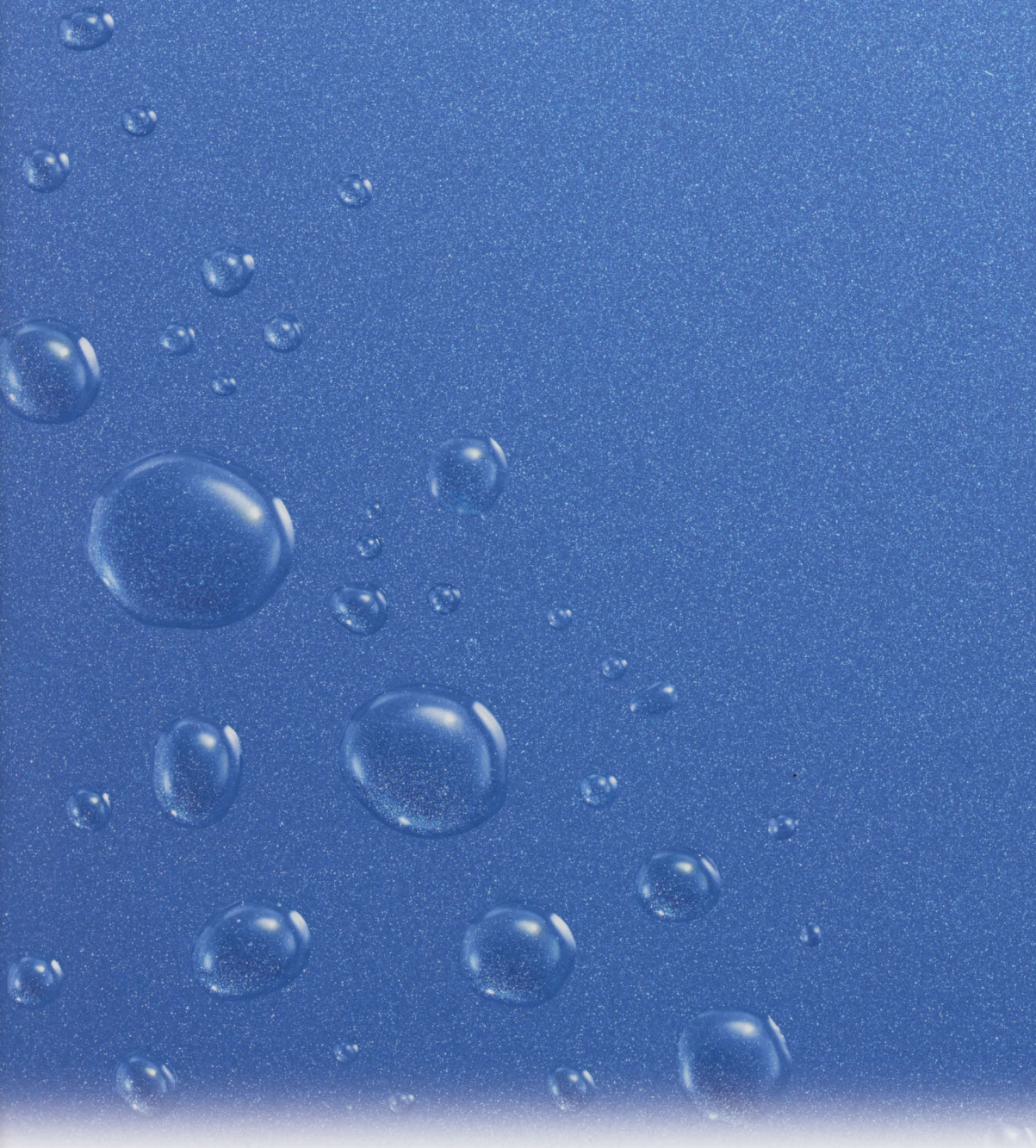


MIRAI



100年先の未来が、 やってきた。

100年先、クルマは、私たちの暮らしは、どうなっているのでしょうか。

この先の明るい未来へ向かって走り続けるために、

地球温暖化や環境汚染、資源の枯渇など、

山積みになった課題をどう解決していくのか。

いまエネルギーやクルマのあり方が問われています。

私たちトヨタがひとつの解決策として着目したのは、

水素を燃料に走る燃料電池自動車です。

充填した水素と吸い込んだ酸素から燃料電池で発電し、

そのエネルギーを使って走ります。

素早い燃料補給ができて長距離の走行が可能。

走行時のCO₂排出量はゼロ。

燃料となる水素は、さまざまな原料からつくりだすことができるので、

将来の有力なエネルギーとして大きな期待を集めています。

トヨタは次の100年へ、燃料電池自動車“MIRAI”とともに走り始めます。



未来のエネルギー、水素。
その潜在能力を“MIRAI”が引き出します。

**0 ZERO
CO₂**

CO₂排出ゼロ

化石燃料は燃焼し、エネルギーとなる過程で、どうしてもCO₂を発生させてしまいます。それに対し、水素には炭素が含まれていないのでCO₂排出はゼロです。

around
3
minutes

一回あたり
水素充填時間3分程度*

*. SAE規格 (J2601) の標準条件 (外気温20℃) に基づいた充填作業における社内測定値。水素充填条件によっては、実際に水素タンク内に充填される水素量および充填時間、走行距離が異なります。また、2016年度以降に運用開始される見込みの新規格の水素ステーションでは、約700kmの走行が可能となる見通しです。走行距離は、使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて大きく異なります。

たとえば水素ステーションに立ち寄り、コーヒーでも飲んでいたら、もう3分。その間に燃料補給は完了です。

about
650km*

一充填走行距離 (参考値) 約650km*
(CO₈モード走行パターンにおける社内測定値)

MIRAIは日帰りドライブや、ちょっとした小旅行が気軽に楽しめます。

デザインに必要なのは、
知恵をカタチにすること。

MIRAIには燃料
そこに込められている
デザインに美しさと知性

— 水の流れを写し取った優美なシェイプ。



— 空気を大きく吸い込む大胆な口もと。



— 浮かび上がる、美しい軌跡。



— 伸びやかで大胆な躍動感。



電池自動車ならではの機能があります。

わたらしい知恵からカタチを導き出すことで、

と息づかせています。



Body Color

フォルムを引き立てる6色のツートーンカラー*1
美しさを保つセルフリストアリングコートを採用しています。



ツートーン ピュアブルーメタリック
(2NV) [2015年3月発売予定]



ツートーン ホワイトパール
クリスタルシャイン(2NL)*2



ツートーン プレシャスシルバー
(2MR)*2



ツートーン プレシャスブラック
パール(2MS)*2



ツートーン ダークレッドマイカ
メタリック(2NM)



ツートーン ダークブルーマイカ
(2MT)

*1.すべてのボディカラーで、ルーフ&フェンダーガーニッシュがブラック(202)となります。 *2. メーカーオプションとなります。メーカー希望小売価格はツートーン ホワイトパールクリスタルシャイン(2NL)が32,400円(消費税抜き30,000円)、ツートーン プレシャスシルバー(2MR)、ツートーン プレシャスブラックパール(2MS)が54,000円(消費税抜き50,000円)となります。
■「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税8%込み)14年11月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■内外配色一覧表についてはP11をご覧ください。

アートに乗り込もう。

MIRAIのインテリアが
これまでの概念を覆すそ

— 細部にまで宿る高い質感と美意識。



— クリーンでソリッドな漆黒パネル。



— 視線を奪うだけでなく、心をも満たす造形。

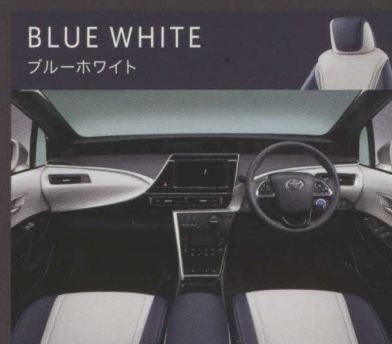
— ソフトな触感とソリッドな質感が調和。

らは、ひと目でその真あたらしい価値が伝わってきます。

の体験は、まるでアートの世界へと足を踏み入れたかのような感覚をもたらします。



Interior Color



※写真は販売店装着オプションのナビゲーション装着状態イメージです。詳しくは販売店におたずねください。

■写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。

■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。■画面はハメ込み合成です。

■内外配色一覧表についてはP11をご覧ください。 | 07

FC Performance



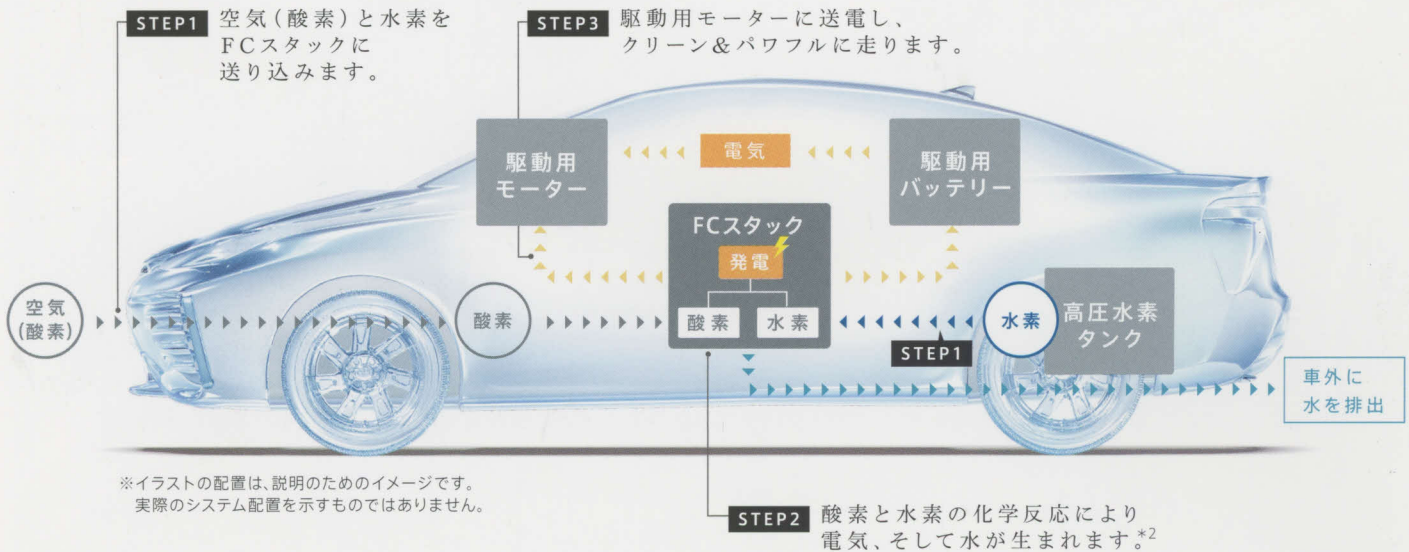
■写真はイメージです。

—水素と酸素がFCスタック（燃料電池）内で化学反応を起こし発電。その電気でモーターを駆動させます。

燃料電池自動車とは…

MIRAIは燃料電池自動車。燃料はガソリンではなく、水素です。

FCスタックに水素と酸素を取り込み、化学反応により電気をつくり出しクルマの動力にします。



トヨタフューエルセルシステム(TFCS^{*1})

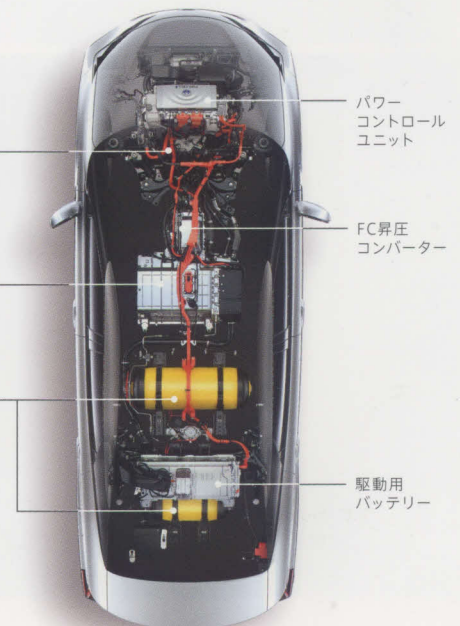
トヨタがこれまでに培ってきたハイブリッド技術をコアに据え、燃料電池技術を融合し開発。トヨタ初の量産型「FCスタック」と駆動用バッテリーのふたつのエネルギー源を最適に使い分けて、モーターを駆動し、パワフルかつ高効率な走りを実現します。

一充填走行距離(参考値)

約650km^{*3}

(JC08モード走行パターンにおける社内測定値)

最高出力 113kW(154PS)	駆動用 モーター
最大トルク 335N・m(34.2kgf・m)	
最高出力 114kW(155PS)	FCスタック
出力密度 3.1kW/L	
公称使用圧力 70MPa	高圧水素 タンク
一回あたり水素充填時間 3分程度 ^{*3}	

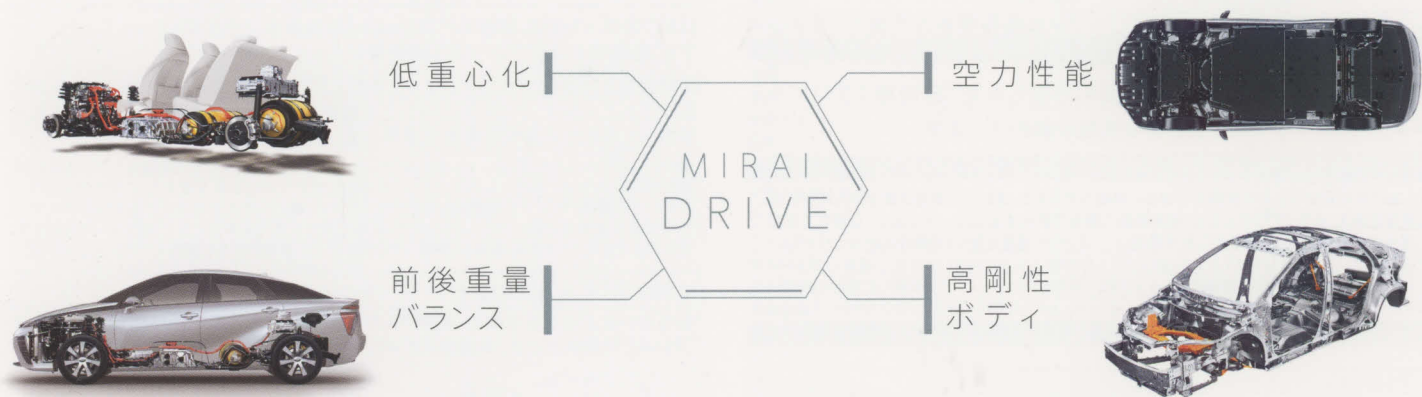


^{*1}TFCS:Toyota Fuel Cell System ^{*2}排出された水は飲用に適さないため、飲まないでください。 ^{*3}SAE規格(J2601)の標準条件(外気温20℃)に基づいた充填作業における社内測定値。水素充填条件によっては、実際に水素タンク内に充填される水素量および充填時間、走行距離が異なります。また、2016年度以降に運用開始される見込みの新規格の水素ステーションでは、約700kmの走行が可能となる見通しです。走行距離は、使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。

驚くほど静かで滑らか。しかもパワフル。つまり異次元の走り。

トヨタのスピリットである「FUN TO DRIVE, AGAIN.」は、あたらしい体験へと進化しました。優れたボディ剛性や柔軟な足まわりに支えられたエンジンレスのモータードライブは、どの瞬間においても、あなたの期待を気持ちよく超えていきます。

— 加速性能、応答性、静粛性、そして快適な乗り心地。そのすべてにハイレベルで応えます。



滑らかな加速と圧倒的な静粛性

アクセルを踏み込んだ瞬間からトルクが立ち上がり、パワフルでスムーズな加速を全車速域で発揮。ドライバーの気持ちに伝える優れたレスポンスで、伸びやかな加速を堪能できます。また、高遮音性ガラスを全ドアガラスに採用するなど高い静粛性を追求しています。

ワインディングロードを爽快に駆け抜けるハンドリング性能

重量のあるFCスタックや高圧水素タンクなどを床下、しかもクルマの中心に配置。低い重心と、前輪駆動でありながらミッドシップのような効果が得られる前後重量バランスにより、意のままの操縦性を生み出します。また、アッパーボディの空力対策に加え床下全体をフルカバー化。床下の空気抵抗を低減するとともに、カバーに設定した垂直フィンが操縦安定性にも貢献。そのすべてが高い車体剛性と相まって、かつてない走りとフラットで滑らかな乗り心地をもたらします。



一回あたり
水素充填時間
3分程度^{*3}

水素ステーションで素早く燃料補給。そのままロングドライブへ。

水素の充填は、水素ステーションのスタッフが充填します^{*4}。短時間の充填で、ガソリン車並みの長距離走行が可能になります。

^{*4}。法規上、お客様ご自身での充填は行えません(2014年11月現在)。

水素で走るクルマにふさわしい安全対策

衝突時の衝撃とボディの変形からFCスタックや高圧水素タンクを守るよう高水準の衝突安全性を実現。また、水素を燃料とする燃料電池自動車として、3つの視点から安全対策を施しています。

1. 漏らさない

強度・耐久性に優れた信頼性の高い高圧水素タンク

+

2. 検知して止める

水素ディテクタ(検知器)を搭載し、万一の水素漏れを検知。水素漏れや衝突を検知したらタンクバルブを遮断(濃度が低い場合には警告)

+

3. 漏れた水素を溜めない

水素系部品の車室外配置による水素が拡散しやすい構造

高圧水素タンク(3層構造)

表層	ガラス繊維強化プラスチック
中層	炭素繊維強化プラスチック
内層	プラスチックライナー





国際的な森林保全活動を推進するForest Stewardship Council®(森林管理協議会)により認証された森林からの原材料、および管理された原料を含む「FSC®認証紙」を使用しています。



石油系溶剤の代わりに、植物由来の油を原料としたベジタブルインキを使用しています。紙との分離が容易なためリサイクルしやすく、土中での生分解性にも優れています。

いろいろなクルマと比較もできる。詳しくは!
<http://toyota.jp>

ケータイでもチェック!
toyota.jp モバイルサイト



発進・加速はゆるやかに。エコドライブに心がけよう。

このカタログに関するお問い合わせは、
お近くのMIRAI取り扱い販売店、
または下記のお客様相談センターへ

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
全国共通・フリーコール ☎ 0800-700-7700
オープン時間 365日 9:00～18:00

所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

FUN TO
DRIVE,
AGAIN.

